

獣医核医学・TRTの社会実装に向けた調査研究 事業概要

募集事業名	令和6年度「放射線科学・創薬医療分野の研究開発を基盤とした分野横断的な取組に向けた可能性調査」委託事業
研究実施者	柿崎 竹彦（獣医核医学推進コンソーシアム（学校法人北里研究所（代表機関）、量子科学技術研究開発機構量子医科学研究所））
実施予定期間	令和7年度まで（ただし実施期間中の各種評価等により変更があり得る）

【背景・目的】

F-REIのRI医薬品開発の更なる加速と、RIを利用した医療技術（TRT：targeted radioisotope therapy）の普及並びに社会実装例の拡大を目指し、動物を対象とするTRT臨床応用の可能性について調査を行うと共に、その実現に向けたエビデンスの収集及び関連活動を行う。

【研究方法（手法・方法）】

課題① 産業・使役動物に關与する人間への被ばく線量評価モデルの概念設計

動物の飼育・診療に關わる公衆へ對する被ばく線量を評価するための計算モデルの基盤を設計し、獣医核医学の標準化による産業応用の実用化に寄与するエビデンスを収集する。

課題② 獣医療の発展に向けた総合調査

国内の獣医核医学の発展に關する経緯と課題、獣医核医学における諸外国での先進的な実践例、そして比較医療を基調とする獣医核医学關連の課題について調査し、国内の獣医核医学の臨床体制構築に資する網羅的な評価と、社会からの理解を得るためのアウトリーチ活動を行う。

【期待される研究成果】

- ・ F-REIのRI医薬品開発に關する技術基盤の強化
- ・ 動物とヒト共に利得が望める医療の発展

